

キヤノン互換インクカートリッジの基本的な使用方法

キヤノン互換インクカートリッジの取付方法 準備編

①緩衝材や黄色い空気孔テープを取り外します。

※インク型番により空気孔テープが無い場合もあります。

※インク型番により緩衝材（1cmほどの黒やオレンジ色の三角形プラスチックやスポンジ形状のもの。）が付いている場合があります。こちらはカートリッジの輸送時のツメ割れ防止です。緩衝材はカートリッジ装着の際は外してからプリンターへセットして下さい。

※空気孔テープがある商品は、必ず綺麗に剥がしてからセットして下さい。また、空気孔テープを剥がした際に空気穴がちゃんと開いているかも必ず確認して下さい。乱暴にテープを剥がすと、テープの接着剤がカートリッジ表面に残って空気孔を塞いでしまいます。空気孔がちゃんと開いていませんとインクが上手く充填されず、印字不良などの原因となりますのでご注意下さい。

②オレンジキャップをゆっくり取り外して下さい。

●インク排出口にオレンジキャップが付いている商品は、開封時に必ずオレンジキャップを上側にしてゆっくりとしづかに取り外して下さい。

勢いよく取り外すと、インクがハネて衣服などを汚す恐れがございます。

●インク型番によりカートリッジ底面の保護キャップ（カバー）が無い場合があります。

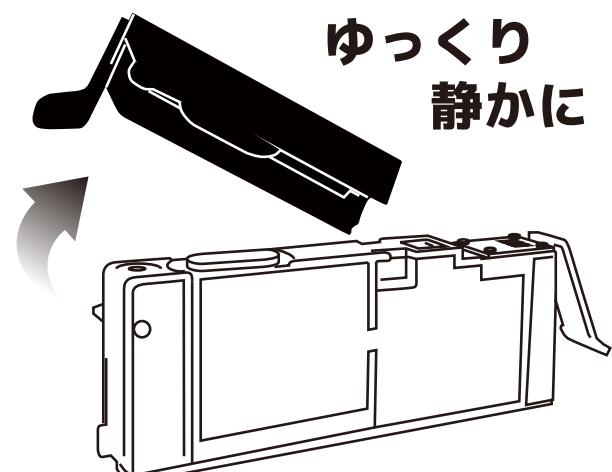
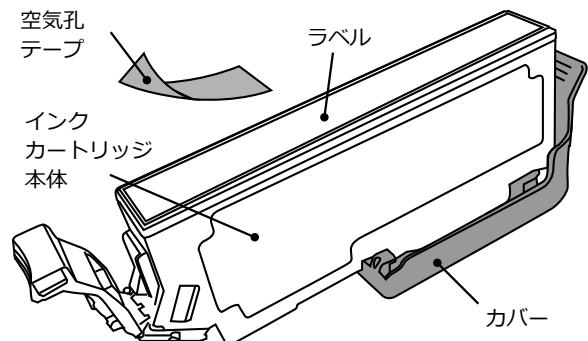
●下向きにオレンジキャップを取り外すと、インク垂れの原因となり、衣服やカーペット等を汚す恐れがあります。ご注意下さい。

●保護キャップ（カバー）を外す際は、カートリッジの側面を強く抑えたりせず行って下さい。

※保護キャップ（カバー）は、捨てずに保管しておいてください。やむを得ずプリンターからカートリッジを取り外す際に必要になります。

【各部の名称と機能】

※テープがないものはそのままお使い頂けます。



- ・インクカートリッジの側面を押さえないで下さい。
- ・インクカートリッジを逆さまに置かないで下さい。
- ・インクが漏れて手や衣服を汚す恐れがあります。

キヤノン互換（BCI-330+331）の取付方法



●初めて互換インクを使用される方へ

※インクカートリッジの交換時は、左画像のように「ラベルの向き」にご注意いただき、インクの交換を行って下さい。



①インクカートリッジを取り外す。

カートリッジ下部のツメ部分を奥方向へ押します。



カートリッジが少し浮きますので、持ち上げて外します。



②オレンジキャップを外す。

オレンジキャップをゆっくり静かに外してください。

※勢いよく外すと配送時の衝撃等で内部圧力が高まりインクが飛散する恐れがあります。



③インクカートリッジをセットする

画像のように「ラベルの方向」と「ツメ部（バネ部分）の方向」にも注意して、インクカートリッジをセットして下さい。

※カートリッジのツメ部分が「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込みます。

メーカーの互換品対策について

本製品はメーカー純正品と同じように、ICチップにシリアルナンバーがございます。純正品と同様にインクカートリッジを使用すると、プリンター内にシリアルナンバーが記録されます。その為、使用中のシリアルナンバーとプリンター内に記録済みのシリアルナンバーが重複した場合に下記の症状がごく稀に起こる場合がございます。

その場合「残量検知機能の無効化」を行って頂くことで、印刷を行うことが出来るようになります。

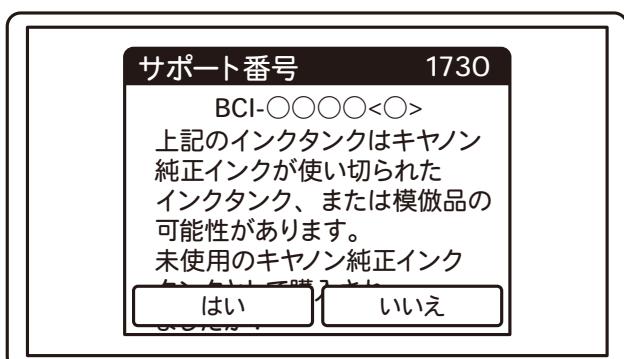
この症状はメーカー側の互換品対策により起こる症状で、インク残量が表示されなくなりますが、通常通りに印刷は行えますのでご安心下さい。

メーカー互換対策 対応方法



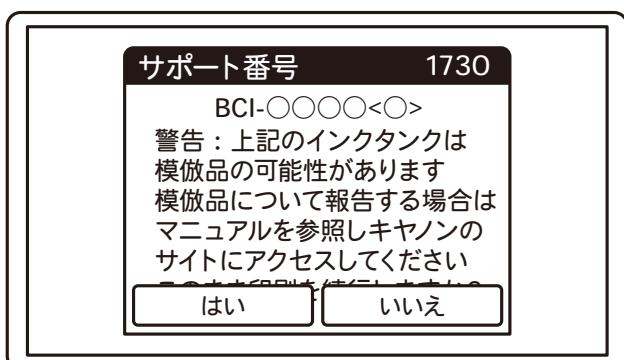
新品のインクカートリッジを装着して左の表示がされた場合は、3~4回インクカートリッジを入れなおすと認識される場合があります。
※入れなおすことによって、シリアルナンバーが入れ替わるため

入れなおしても同じメッセージが出る場合は、
OK を押し次の手順に移行。



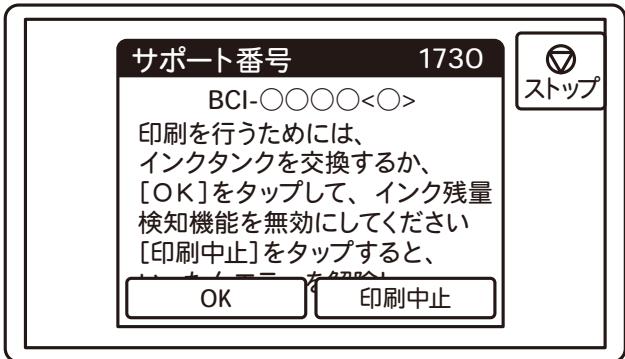
「上記のインクタンクはキヤノン純正インクが使い切られたインクタンク、または模倣品の可能性があります。
未使用のキヤノン純正インクタンクとして購入されましたか？」

はい を押し次の手順に移行。



「警告：上記のインクタンクは模倣品の可能性があります
模倣品について報告する場合はマニュアルを参照しキヤノンのサイトにアクセスしてください
このまま印刷を続行しますか？」

はい を押し次の手順に移行。

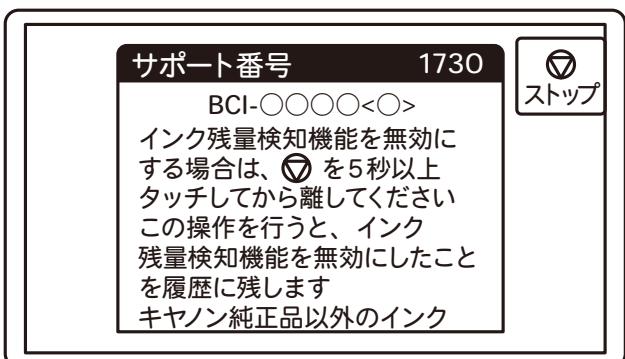


「印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、
[OK]をタップして、インク残量検知機能を無効
にしてください」

【印刷中止】をタップすると、いったんエラーを解
除し印刷以外の動作を行うことができます。」

【印刷中止】を押し、3~4回インクカートリッジ
を入れなおすと認識される場合があります。

入れなおしても同じメッセージが出る場合は、
【OK】を押し次の手順に移行。



「インク残量検知機能を無効にする場合は、ストッ
プを5秒以上タッチしてから離してください
この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にし
たことを履歴に～」

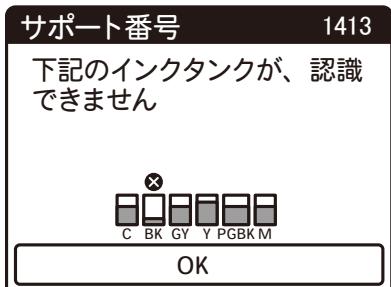
④停止を5秒以上押すと残量検知機能が無効
されます。

※※※※残量検知無効でのインク残量にご注意ください※※※※

残量検知を無効の状態では「インク交換のメッセージが表示されません」のでインクがなくなりますと
カラ打ち状態になり、プリンターのヘッドを痛める可能性がございます。
予備のインクをお手元に置いておくことを推奨いたします。
印刷の際はインクの残量に注意し、印刷を行ってください。
万が一、カラ打ちでの印刷でプリンター破損の場合はお客様責任となりますこと、予めご了承お願いい
たします。

インク残量検知機能はカートリッジを再び新品カートリッジに替えることにより有効になります。

新品のインクカートリッジを装着してサポート番号1413が表示された場合



- ①プリンターの電源をお切りになり、インクの装着を
2~3回実施をお願い致します。
- ②ICチップを消しゴムで擦ってください。
※ICチップの表面が酸化の可能性がございます。

ICチップは精密機械でございます。配送時の衝撃等で
不具合の可能性があります。上記を実施しても改善さ
れない場合は、購入店舗へお問い合わせをお願い致し
ます。必ず交換等の対応をさせて頂きます。